

# RPA 技術者検定®エキスパート

## (オンライン)

### ガイドライン

#### 1、はじめに

本ガイドラインは、オンラインでの検定の実施方法と実施に際して必要な環境、準備すること、注意事項について紹介することを目的としたものです。

#### 2、試験当日の持物

※受検票と本人確認書類はお忘れになると受検できません。

- ・受検票（必須）
- ・本人確認書類（必須）
- ・筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、ボールペン、消しゴム）
- ・メモ用紙
- ・時計（携帯電話／スマートフォン等を時計として使用することは禁止）

※本人確認書類につきましては以下＜有効な期限内顔写真付きの本人確認書類 1 点＞もしくは＜顔写真無しの本人確認書類 2 点＞をご準備ください。

＜有効な期限内顔写真付きの本人確認書類 1 点＞

- ・個人番号カード（個人番号通知カードは除く）
- ・パスポート
- ・運転免許証
- ・学生証（顔写真付き）
- ・社員証（顔写真付き）
- ・住民基本台帳カード（顔写真付き）
- ・クレジットカード（顔写真付き）
- ・国際運転免許証（顔写真付き）
- ・施設等の入館証（顔写真付きで運営団体名が記載されているもの）
- ・その他公的機関が発行する写真付き証明書

＜顔写真無しの本人確認書類 2 点＞

- ・健康保険、国民健康保険または船員保険等の被保険者証
- ・国民年金、厚生年金保険または船員保険等の年金証書
- ・国民年金手帳、年金手帳
- ・本人名義のクレジットカード（本人の署名があるもの）、本人名義のキャッシュカードまたは預貯金通帳
- ・学生証、在籍されている会社発行の社員証または公共機関が発行した資格証明書
- ・住民基本台帳カード、マイナンバー通知カード
- ・住民票（3 か月以内に発行されたもの）
- ・運転経歴証明書
- ・共済組合員証

- ・ 共済年金または恩給等の証書

### 3、試験開始について

試験開始の 90 分前から試験開始 30 分前までを受付、及び本人確認の時間といたします。

受付時間になりましたら Webex®ウェビナーにご参加ください。

**試験開始の 30 分前から事前説明を開始しますので、時間までに受付を済ませ、お待ちください。**

#### 使用機器の準備

試験当日までに以下の要件を満たす機器、環境をご準備ください。

- ・ 検定環境接続PC（クラウド接続元）のシステム要件

OS : Windows 10、Windows 11、MacOS

ブラウザ : Chrome、Edge、Firefox

- ・ Webex®システム要件（PCからWebex®を起動・接続する際に必要な要件）

<CPU>

Windows : Intel デュアルコア CPU 2.XX GHz または AMD プロセッサー（最小 4 GB の RAM を推奨）

MacOS : M1 チップまたは Intel CPU ベース（最小 4 GB の RAM を推奨）

<メモリ>

4 GB 以上

<OS>

Windows : 10 バージョン 10.0.17763 以降

MacOS : High Sierra バージョン 10.13 以降

詳細なWebex®の要件、スマートフォンタブレットの要件に関しては「Webex手順書.pdf」をご確認ください。

### 4、インターネット通信環境

通信環境は最低 10Mbps のインターネット接続速度を推奨します。

フリーWi-Fiを使用する場合はパスワードを設定してください（共有PWの使用は不可です）。

※企業のファイアウォール（VPNを含む）やプロキシが原因で、配信が正常にできなくなる可能性があります。企業のファイアウォールのない環境など個人所有のPCで試験を行うことを推奨します。受検前に動作確認環境へ接続出来るか・Webex®で接続が出来るかを確認ください。

※自宅で Wi-Fi 接続する際、自宅内で複数の端末を同時に使用すると通信速度が遅くなる場合があります。

また、PC のハードディスク容量に余裕がないと通信が不安定になる可能性があります。

**予期せぬアクセスの不具合に備え、試験に使用する機器とは別に電話連絡が可能な機器（固定電話、スマートフォン、携帯電話）での連絡手段を確保してください。**

なお、試験に使用する P C、スマートフォン以外の通信機器は緊急時の連絡以外の用途での使用は認めません。

## 5、試験概要

### (1) 試験時間

- ・ 選択式試験 : 前半 30 分
- ・ 実技試験 : 後半 90 分

### (2) 問題構成、採点方法 (詳細後述)

- ・ 選択式試験 : 30 問 (30 点)
- ・ 実技試験 : 3 問 (20 点 × 3 問 = 60 点) ※1 問目は必答問題

## 6、合格基準

「選択式試験」および「実技試験」、それぞれで合格基準を設定しており、合格するためには、双方の合格基準を満たす必要があります。

## 7、合格発表について

受検票は合格発表まで大切に保管してください。

受検票に記載されている氏名、住所宛てに合格カードをお送りし、合格カードへ印字いたします。

### < 合格者 WEB 発表日 >

<https://cobotpia.com/gym/course/index.html> の「試験日程」 -> 「合格者 WEB 発表日」をご確認ください。)

### < 掲載先 >

<https://cobotpia.com/gym/course/index.html> の「合格者一覧」へ、合格者の受検番号一覧を掲載予定です。

①「合否通知」も同時期に各受検者に対して、お申込み時の電子メールアドレス宛てに送信いたします。

②合格者には後日、「合格カード」(名刺サイズ)をお申込み時の配送先住所宛てに送付いたします。

③配送先住所の変更がある場合は、合否通知送付の翌火曜日までに、**DX** マーケットプレイス (<https://nttdata-mp.com/>) の「マイページ」 -> 「配送先情報」より変更いただくか、マケプレ営業窓口までご連絡いただきますようお願いいたします。

マケプレ営業窓口: [marketplace\\_contact@am.nttdata.co.jp](mailto:marketplace_contact@am.nttdata.co.jp)。

※ご連絡いただけない場合、「合格カードが届かない」「合格カードの印字に誤りがある」といった事象が発生する原因となります。

## 8、その他注意事項

- ・ 遅刻された場合、受付できるのは選択式試験終了時刻 (試験開始後 30 分) までとします。試験開始後 30 分以降の受付はお断りさせていただきます。

また、遅刻した際には試験時間の延長はございません。

- ・選択式問題終了、実技問題開始の合図は実施いたしませんので各自時間を守り試験を実施ください。

選択式問題の終了時間前に、実技の問題文に目を通したり、シナリオ作成を始めてしまうのは不正行為とみなします。また、実技試験実施時間帯に、選択問題の見直し、解答につきましても不正行為とみなします。

- ・試験開始から 90 分経過したら、監督官に監督官に申し出た場合のみ途中退出が可能です。申し出がない場合、不正行為とみなします。（試験終了 5 分前以降は退出禁止）
- ・試験環境の動きがおかしい、フリーズするなど、試験環境に不具合があると思われる場合、速やかに監督官に申し出てください。予備の試験環境へ移行しますが、作成中の解答シナリオを移行しますので、こまめなファイル保存を心掛けてください。
- ・天変地異、疫病の発生等により検定の開催ができない会場があった場合、開催できなかった回の受検者に限り、受検料について事務局にて注文取消し処理を行います。

## 9、禁止事項

以下の禁止事項が発覚した場合、受検を中止・中断いただきます。また、受検結果は無効といたします。受検後に発覚した場合も同様です。

- (1) 試験環境の画面や試験問題を記録、録画、写真撮影する行為
- (2) 試験環境の画面をキャプチャ、録音・録画、メモに記録する等して、試験内容を記録に残す行為
- (3) 試験問題や試験資材を試験以外で使用する行為
- (4) 試験問題や試験資材を SNS などインターネット上に公開する行為
- (5) 試験環境の設定変更
- (6) 試験環境から外部サイトへのアクセス、AP やライブラリのインストールやダウンロード（外部サイトへの接続は出来ないようにしております）
- (7) 決められた時間以外の退席（決められた時間以外に退席した場合は原則失格になります）
- (8) Webex® のミーティングから退出（通信環境などやむを得ない場合を除く）
- (9) Webex® の ID（ウェビナー ID）やパスワードをソーシャルメディア上に公開する行為
- (10) 試験に使用する PC、スマートフォン以外の通信機器の使用（電話連絡が可能な機器は緊急時にのみ使用可能です）
- (11) 試験に利用するパソコン、受検票、メモ用紙（白紙のもの）、筆記用具以外のものを手元や卓上に置く行為
- (12) 受検者の目に触れる位置に試験内容に関連する掲示物を貼付または置く行為
- (13) 「5、不正行為・失格行為」に該当する行為
- (14) 「サービス利用規約」の第 11 条に該当する行為
- (15) その他、不正行為が行われていると疑われる行為

## 10、不正行為・失格行為

以下の不正行為が発覚した場合、受検を中止いただきます。また、受検結果は無効といたします。

- (1) 試験中、利用者の確認が出来ない場合

Web カメラの映像が正しく送信されていない場合も含みます。

- (2) オンライン検定に使用する機器やアプリケーション以外の機器やアプリケーションを使用する行為  
オンライン試験環境内では試験に必要なアプリケーション（ブラウザ、Office、メモ帳等）を使用することは可能です。
- (3) 試験に使用する PC、スマートフォン以外の通信機器を使用する行為  
ただし、試験中のトラブルにより監督者へ連絡をする場合は除きます。
- (4) 参考書、解説サイト等を見ながら問題を解く行為  
必要に応じて PC 画面の共有をお願いする可能性があります。
- (5) 問題の教え合いをする行為  
SNS や電話で第三者と会話や連絡する行為も不正行為とみなします（利用者が話していない場合も含みます）。
- (6) 受検申込者以外が受検する行為
- (7) 試験中、利用者が入れ替わる行為
- (8) 試験中、離席する行為
- (9) 決められた以外の時間で試験環境に入退室する行為

#### 1 1、免責事項

- (1) 本人確認ができなかった場合は失格となります。この場合受検料は返還いたしません。
- (2) 「9、禁止事項」や「10、不正行為・失格行為」に該当する行為があった場合は失格となります。この場合受検料は返還いたしません。
- (3) 受検者の通信設備やその他機器の不具合により試験環境への接続ができず受検できなくなった場合は当社で対応できない可能性があります。受検者に責任が認められる場合（試験環境への接続に使用する通信設備やその他カメラ等の機器の不具合）は受検が出来なくなっても受検料は返還いたしません。その時点までに保存された内容で採点を実施いたします。  
当社に責任が認められる場合（試験に際して提供するクラウド環境、コミュニケーションツールの不具合）で試験の続行が不可能になった場合は、受検料は返還させていただきます。
- (4) 受検に際しては事前動作確認（テスト環境接続）を実施いただくことが前提となります。事前動作確認を実施いただいたか否かはテスト環境へのログイン記録から確認させていただきます。  
テスト環境への接続確認は指定期間中に実施ください。
- (5) オンライン利用に関して、受検者の通信設備やその他機器の不具合により、あるいは通信基盤の提供会社の事情等により、通信が途切れたりする場合があります。少なからず発生する可能性があります。  
対応できる範囲において受検を遂行できるよう対策を講じて参りますが、原則、試験時間の延長はいたしません。  
ただし、長時間の中断や予備環境での受検準備に時間がかかった場合は相談の上、試験時間を延長させていただきます。

## 1 2、お問い合わせについて

当日の試験内容に関する質問は原則、受け付けません。Webex®に参加できない、仮想デスクトップに不具合がある場合など Webex®でのお問い合わせが難しい場合は、  
「[検定に関する質問事項、注意事項](#)」をダウンロードし、「緊急連絡先.pdf」からご連絡ください。

本紙、および検定実施手順（受検者用）、検定ページ

(<https://cobotpia.com/gym/watest/expert/index.html>)

をご確認の上、検定実施の手順に関するご質問がございましたら以下宛先までご連絡ください。なお、当日の試験内容に関する質問は原則、受け付けません。

### ◆試験前日 17:00 まで

宛先：winactor\_learning@am.nttdata.co.jp

対応時間：平日 9 時～17 時まで受け付け

### ◆試験当日

宛先：winactor\_learning@am.nttdata.co.jp

緊急連絡先：仮想デスクトップ に不具合がある場合など Webex®でのお問い合わせが難しい場合は、「[検定に関する質問事項、注意事項](#)」をダウンロードし、「緊急連絡先 .pdf」からご連絡ください。

対応時間：試験開催日の 8 時～17 時まで受け付け

## 附則

本ガイドラインは 2023 年 3 月 31 日から施行するものとします。

Webex®・Webex Meetings®は Cisco Systems G.K.の登録商標です。